

○ WNFプログラム（南南協力活動）

WNF（World Network of Friendship）はAOTS同窓会から自主的に提唱された、開発途上国の自助努力と相互協力による他に類をみない南南協力活動です。同窓会員、AOTS職員および主旨に賛同くださった一般の皆様からの寄付を財源としたWNF基金により、AOTS同窓会間同士の研修生相互交換を推進しています。



アフリカ向けWNFプログラム

WNFプログラムの中には、毎年アフリカとインドの同窓会が協力し複数のプログラムを開催しています。主には、インドの同窓会が長年にわたるAOTS研修などを通じて得た知見や技術を、アフリカを含む周辺地域の同窓会に対し指導し技術移転を図る内容となっています。

2022年度アフリカ向けWNFプログラム一覧（予定）

No.	プログラム名称	主催同窓会	協力同窓会	開催日
1	Upskilling for HRM (UHRM) 人材開発スキル向上	ケララ同窓会	SAFAAS（南アジア同窓会連合） /AFAAS（アフリカ同窓会連合）	6月8～10日 6月14～15日
2	Defect Prevention in Production (DPQA) 不良防止	ケララ同窓会	SAFAAS（南アジア同窓会連合） /AFAAS（アフリカ同窓会連合）	7月6日～8日 7月12日～13日
3	High Voltage Substation Engineering (HVSE) 高圧変電技術	ケララ同窓会	SAFAAS（南アジア同窓会連合） /AFAAS（アフリカ同窓会連合）	8月24日～26日 8月30日～31日
4	Maximizing Productivity and Quality (PQPA) 生産性・品質の極大化	ケララ同窓会	SAFAAS（南アジア同窓会連合） /AFAAS（アフリカ同窓会連合）	9月21日～23日 9月27日～28日
5	Digitalization デジタルイゼーション	ムンバイ同窓会	ガーナ、エジプト、ネパール、 ブネ、チェンナイ、デリー	11月22日～24日 12月8日～9日

事例1：High Voltage Substation Engineering（HVSE）

ケララ同窓会が主催し、主にガーナ同窓会から電力関係の参加者を派遣。2016年から開始し、ほぼ毎年開催しています。最新の高圧変電技術を紹介し、適切な設備の選択および設備管理に必要な知識を伝え、各国のエンジニア、シニア技術者の知識向上に貢献しています。



開始当初は各国参加者がインド・コチに来印し対面での実施（写真左、中は2017年度）
2021年度は、新型コロナウイルス感染拡大の影響によりオンライン形式で開催している（写真右）

事例2：Webinar Training Program on Monozukuri wa Hitozukuri

チェンナイ同窓会が主催し、スーダン同窓会を対象に実施。日本のものづくりのマインド、5S、KAIZEN、TPM、TQMの基礎などを中心に講義し、インドの経験を踏まえたものづくりにおける人材育成（ひとづくり）の重要性を紹介。日本におけるAOTSの研修を受けたインド人専門家が日本からインドへの技術移転の経験をふまえ、スーダンの人材へ伝えています。

